平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年6月　日記入

基本目標	躍動し　魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	34220
政策名（章）	第4章　広域交流都市を形成します	評価担当局	企画財政局
基本施策名（節名）	第2節　広域交流都市圏の形成	施策所管課	企画政策課
施　策　名	都市間連携の強化	課長名	淡野　浩

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

近隣自治体と多くの分野で連携を強めることにより、行政区域を越えた広域的な都市圏域を形成し、共通の行政課題の解決や行政サービスの向上をもたらすことを目的とする。

2　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	0	0	
人件費	0		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	0	0	
合計	0	0	

＊人件費は、職員一人あたり　H17：805万円、H19：805万円として算定。人口は、66.7万人（H18.4.1現在）、70.6万人（H20.4.1現在）とした。

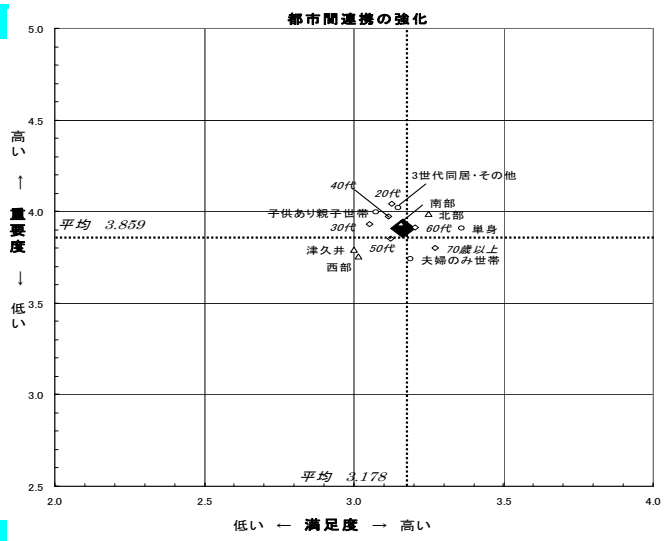
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標1	図書館の相互利用をしている相模原市民と町田市民の数（代理指標）	実数（利用者登録数）	平成15年から平成17年にかけての増加数を参考に目標設定をした。
指標2	高齢者施設の相互利用をしている相模原市民と町田市民の数（代理指標）	実数	平成15年から平成17年にかけての増加数を参考に目標設定をした。
指標3			
指標4			
指標5			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1（単位：人）	H17	31,797	35,000	34,116	37,000		39,000		39,000	
事業費／人員										
指標2（単位：人）	H17	7,989	10,000	8,122	11,500		13,000		13,000	
事業費／人員										
指標3（単位：%）										
事業費／人員										
指標4（単位：%）										
事業費／人員										
指標5（単位：%）										
事業費／人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.163で121施策の中で54番目。
〇重要度は3.906で56番目である。
〇改善要望度は0.0436で50番目である。
〇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、30代で最も低くなっている。重要度は20代で最も高く、70歳以上で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は北部で最も高く、西部で最も低くなっている。
〇家族構成別でみると、満足度は単身で最も高く、子供あり親子世帯で最も低くなっている。重要度は夫婦のみ世帯で低さが目立っている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	4 (2) 1	構成する予算事務事業がないため、評価不能。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	4 (2) 1	
合計		4	評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	自治体間の連携は、双方にメリットを生むことがその要件となるため、ある政策・施策を達成する手段として必要と認められたときに行われる。したがって、都市間連携を経て行われる事業は、何らかの他の施策を構成するものとなる。
解決策	新しい総合計画において本施策が施策体系上にあるべきか、検討する必要がある。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

	2次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

	3次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

都市間連携の強化

コード	34220

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		0	0	0			0.00	0	0